

◎伊勢志摩サミット記念館(サミエール) 入館者5万人達成!

7月23日(日)、サミエールの開館からの累計入館者数が、**5万人**を達成しました!



記念すべき5万人目の入館者は、千葉県からお越しいただいた吉川航平さん(小学6年生)。

認定書と記念品(記念館オリジナルグッズ一式、英虞湾ポーンチャイナプレート、観光パンフレット)が贈られました。

記念館には、サミットに関するクイズができるモニターなどがあり、**楽しみながらサミットが学べます!**

学校が夏休みに入ったこの機会に、**多くのお子さんのご来館をお待ちしています!**

※入館者のカウントは、センサー(1通過1カウント)で行っています。

◎三重フォーラムの観覧者募集中!

「第69回日米学生会議in三重」(一財)国際教育振興会主催の締めくりとなる「三重フォーラム」の観覧者を募集します。このフォーラムでは、日米学生会議の参加学生が、三重県で学んだことを報告し、三重県と日本の未来について提言します。国際的な視野を広げる機会です。多くの県民の皆さん、特に高校生や大学生などの若い世代の皆さん、ぜひご参加ください。

日時:8月21日(月)14時~17時
場所:NTNシティホール(桑名市民会館)
桑名市中央町3-20

定員:約120名(事前申込制・先着順)
参加費:無料
申込期限:8月16日(水)

申込方法等詳細は、下記HPをご参照ください
<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0030300079.htm>

主なプログラム

- ・開会あいさつ / 伊藤徳宇 桑名市長
- ・基調講演「グローバル時代における日本の精神」 / 写真家・映画監督 宮澤正明氏、プロデューサー 鎌田雄介氏
- ・日米学生会議in三重の報告 / 日米学生会議の実行委員
- ・邦楽演奏・桑名市のPR / 桑名高校生徒
- ・パネルディスカッション / 鈴木英敬 三重県知事、日米学生会議の参加学生

※発表は主に英語で行われます(一部で日本語→英語の逐次通訳あり)

◎平和のつどいの参加者募集中!

伊勢志摩サミットにおいて平和のメッセージが発信されたことを契機とし、今年が県議会の非核平和県宣言から20周年にあたることもふまえ、三重の地から平和を発信するとともに、県内の若者が被爆地広島との交流などを通じて戦争の実態や悲惨さに触れ、平和への想いをより一層深める機会となるよう「平和のつどい」が開催されます。ぜひ、ご参加ください。

日時:8月9日(水)13時~16時
場所:アストホール
津市羽所町700 アスト津4階

定員:200名(事前申込制・先着順)
参加費:無料
申込期限:8月7日(月)

申込方法等詳細は、下記HPをご参照ください
<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0001500054.htm>

主なプログラム

- ・活動発表「次世代と描く原爆の絵」 / 広島市立基町高校の生徒 もとまち
- ・戦争体験者へのインタビュー活動発表 / 皇學館大学の学生
- ・両県の学生によるトークセッション / コーディネーター:鈴木英敬 三重県知事
テーマ「戦争体験の伝承~平和な世界のために私たちができること~」
- ・平和を題材にした歌の合唱、詩の朗読 / 県内の子どもたち
- ・全国戦没者追悼式子ども代表団の結団式